

島田市都市計画マスタープラン

第1回地域別ワークショップ（金谷地域）

議事要旨

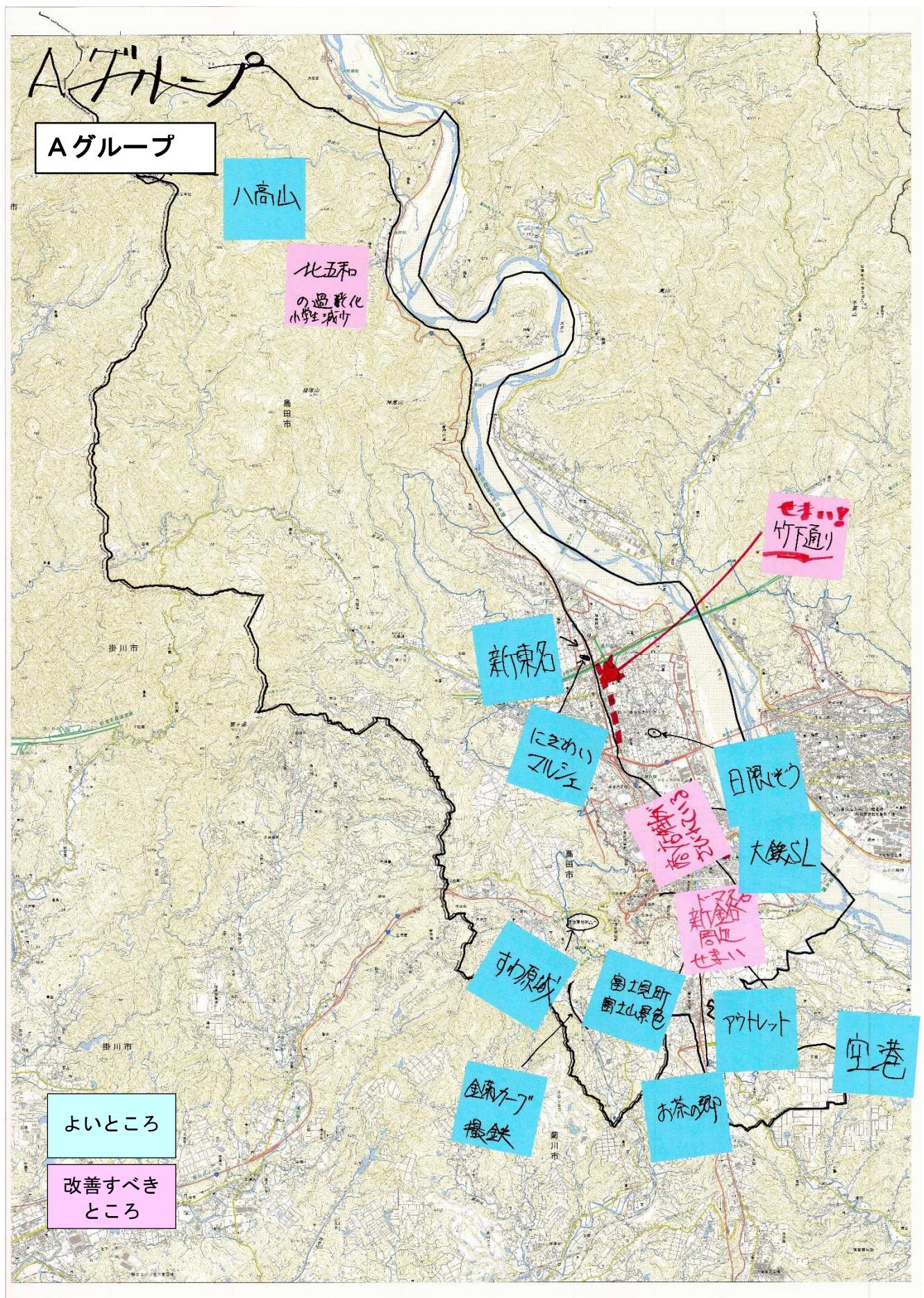
◆日 時：平成31年2月12日（火）19:00～21:00

◆場 所：金谷公民館（みんくる） 第1,2集会室

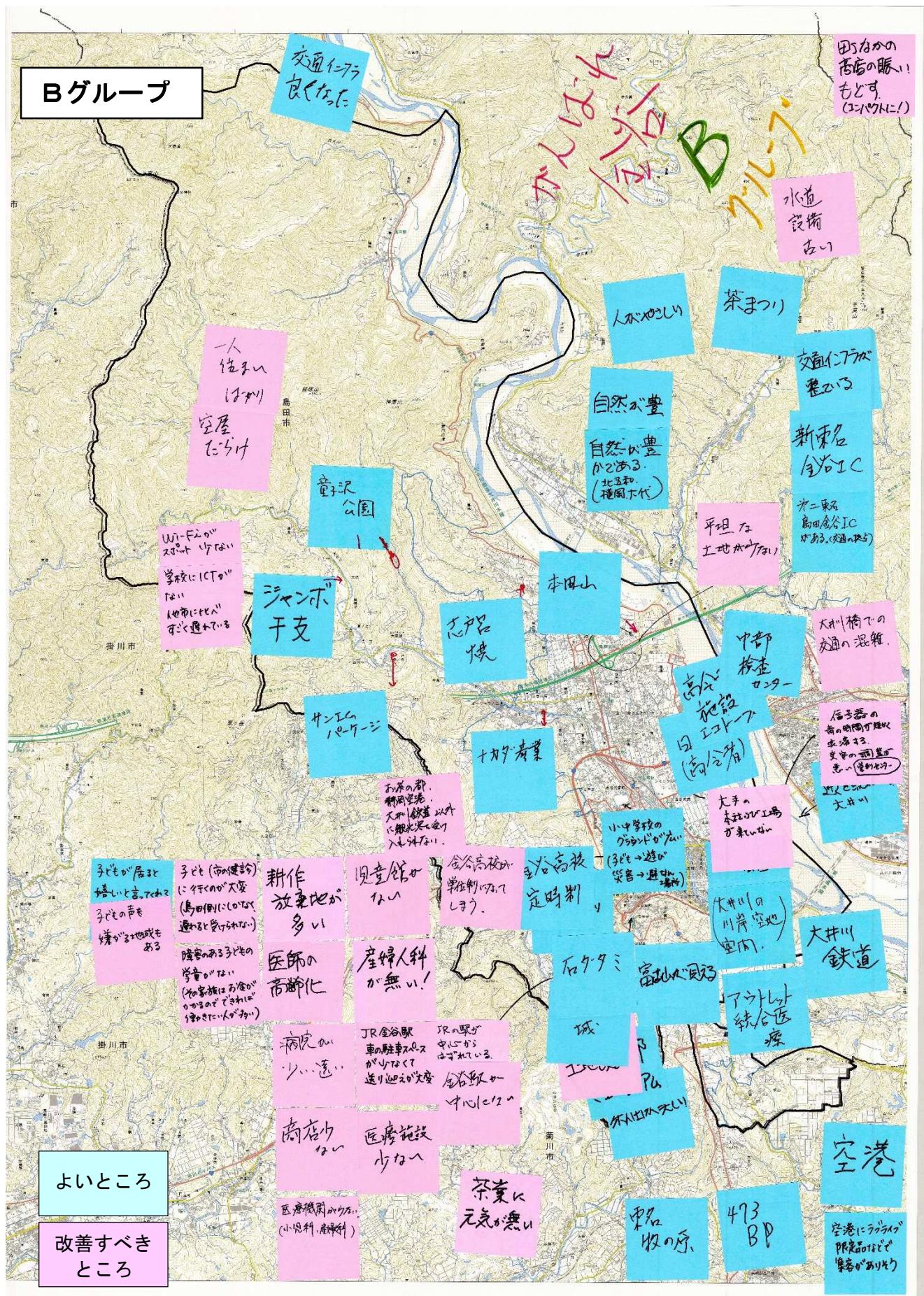
■第1回地域別ワークショップ（金谷地域） 議事要旨

第1回WSのまとめ		
	良いところ	改善すべきところ
意見交換の結果	<p>○都市機能施設（医療・福祉・商業等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アウトレット・マルシェができる ○コンビニが割と多い <p>○その他施設（公園・公民館等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中学校のグラウンドが広い ○金谷小学校の人数が多い <p>○道路・交通環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大井川鐵道や新東名島田金谷 IC、国道一号線、空港があるため交通利便性が高い ○交通インフラが整っている <p>○自然環境・景観</p> <ul style="list-style-type: none"> ○八高山や大井川がある ○富士山が見える ○SLの撮影スポットがある ○自然が豊かで茶畑の景観が良い ○牧の原公園の景色・夜景がきれい ○ジヤンボ干支がある <p>○住環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人が優しい <p>○観光・歴史・文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日限地蔵がある ○諏訪原城跡、石畳、お茶の郷ミュージアム、大井川鐵道のSL等の観光資源が豊か ○志戸呂焼きが有名 ○茶まつりがある ○花火大会がある 	<p>○都市機能施設（医療・福祉・商業等）</p> <ul style="list-style-type: none"> △医療施設が少ない △飲食店（レストラン）が少ない △商店街が寂しく、買い物する店がない <p>○その他施設（公園・公民館等）</p> <ul style="list-style-type: none"> △児童館が少なく、小さな子どもと遊べる場所が少ない △河川の整備が必要 △排水設備（水道）が古い <p>○道路・交通環境</p> <ul style="list-style-type: none"> △金谷駅が中心にない △大井川橋や国道1号の交通渋滞 △新金谷周辺や竹下通りの道が狭い △交通が不便 △金谷駅の駐車スペースが少ない <p>○防災・防犯</p> <ul style="list-style-type: none"> △通学の安全性の確保（幼稚園・保育園・小学校） △空き家や空き店舗が多い △地すべり危険区域がある △街灯が少なく、道が暗い <p>○観光・歴史・文化</p> <ul style="list-style-type: none"> △お茶の郷、静岡空港、SLの他に観光資源がない △観光施設同士がつながっていない <p>○活力・にぎわい</p> <ul style="list-style-type: none"> △Wi-fi環境が整っていない △わくわくする場所がない <p>○自然環境・景観</p> <ul style="list-style-type: none"> △耕作放棄地が多い <p>○住環境</p> <ul style="list-style-type: none"> △北五和の過疎化（小学生の減少）
地域の未来	<p>【暮らしやすいまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆コンパクトなまち ☆人口減少でも運営できるまち ☆高齢者と子供が共存できるまち <p>【安全・安心なまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆災害に強いまち ☆交通の利便性が高いまち ☆交通事故や渋滞の少ないまち <p>【活力・にぎわいのあるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆観光客でにぎわうまち ☆働く場所が多いまち ☆若い世代が働きやすいまち ☆人を呼べるまち ☆明るいイメージのあるまち ☆新東名・空港を活用したまち <p>【魅力あふれるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆金谷の文化を活かしたまち ☆観光・歴史のまち <p>【自然環境が豊かなまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆散策できるまち ☆自然豊かなまち ☆風景の穏やかなまち 	

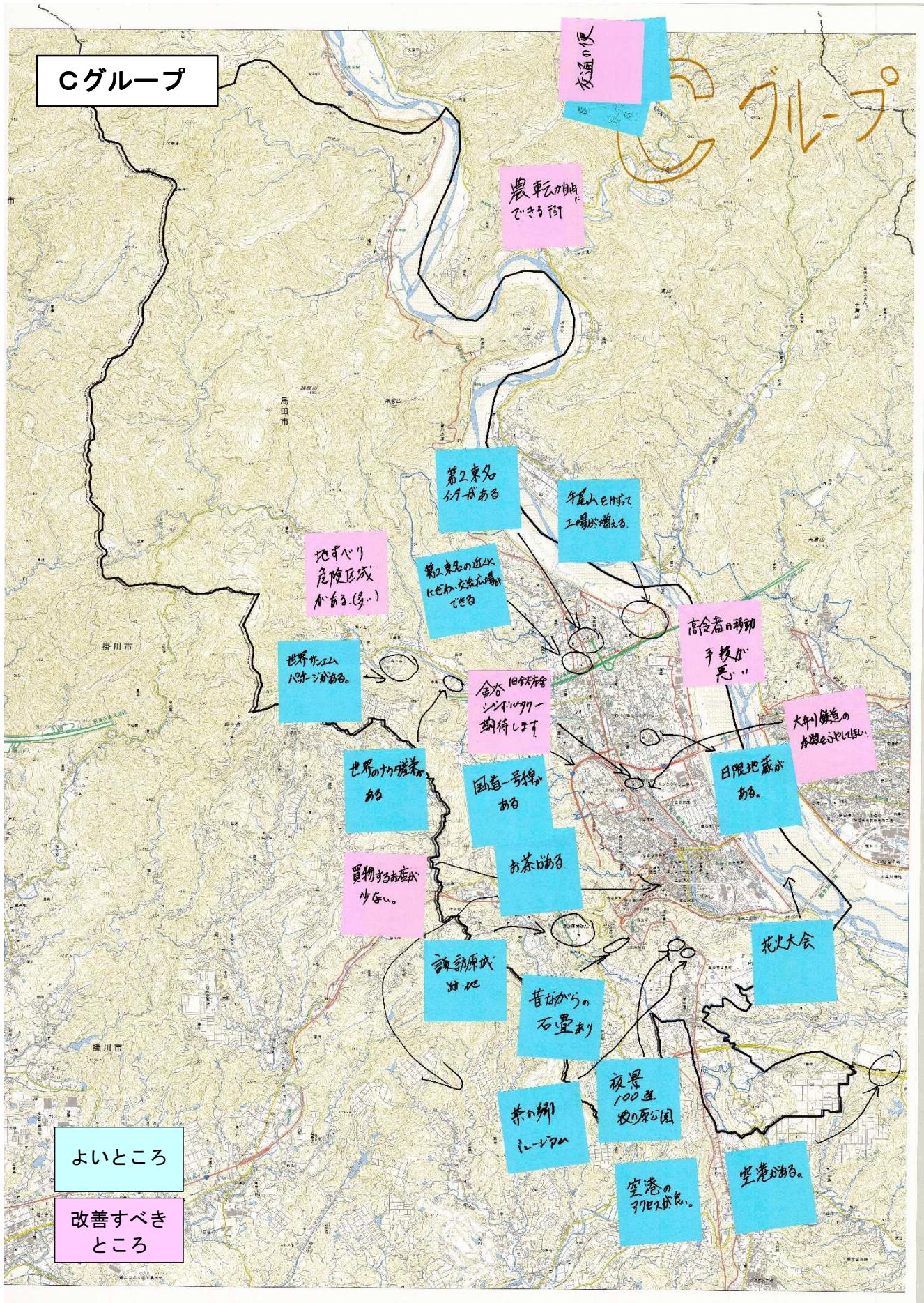
A グループ		
意見交換の結果	良いところ	改善すべきところ
	<p><その他施設（公園・公民館等）></p> <ul style="list-style-type: none"> ○アウトレット、マルシェがある <p><道路・交通環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ○大井川鉄道や新東名島田金谷 IC があり、交通利便性が高い <p><自然環境・景観></p> <ul style="list-style-type: none"> ○八高山がある ○富士山の景色がきれい ○鉄道の撮影スポットがある <p><観光・歴史・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> ○諏訪原城跡、お茶の郷、大井川鉄道の SL などの観光・歴史資源が豊か ○日限地蔵がある 	<p><その他施設（公園・公民館等）></p> <ul style="list-style-type: none"> △北五和の過疎化・子供の減少 <p><道路・交通環境></p> <ul style="list-style-type: none"> △竹下通り・新金谷周辺の道が狭い <p><防災・防犯></p> <ul style="list-style-type: none"> △商店街が寂しい <p><観光・歴史・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> △諏訪原城跡へのネットワーク
地域の未来（グループ発表）	<p>【高齢化が顕著な地域が出てきたとき、そこでいかに豊かに暮らせるか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代が極端に減少する地域が今後出てくると思うが、若い世代を増やしていくことが現実的には難しいことだと思うため、このような状況下で以下に住民が豊かに暮らすことができるかを考えていく必要があると思う。 <p>【北五和地区の少子高齢化】【新東名 IC 付近のにぎわい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北五和地区の少子高齢化が金谷地域のこれから問題になってくると思う。 ・新東名 IC 周辺の開発が進んでいけば、まちにもにぎわいが出てくるのではないかと思う。 <p>【金谷地区の将来は明るい】【観光客の集客】【高齢化問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金谷地区の未来として、静岡空港や国道 1 号、新東名 IC 、県道 473 号の整備等によってにぎわいが生まれ、マルシェやアウトレットモール、牧之原高原周辺、 S L 等によって観光客が溢れ返っていると思う。ただし、人口が減少し、高齢化が進むため、農業やコミュニティをいかに継続していくかを今のうちから考えていきたいと思う。 <p>【金谷地域の発展】【金谷の文化を活かしたまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在進めているプロジェクトがどのような動線で結ぶことができるかが、今後の金谷地域の発展に大きく関わってくると思う。今後の 10 年で金谷地域の構成が決まってくると思うため、若い人がどの程度考えていくかが課題だと思う。金谷の文化を活かしたまちづくりを若い世代に託していきたい。 <p>【働く世代を増やす】【自然や農業を次の世代に残したい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業施設や工業団地が整備され、働く世代が増えていけば良いという期待もあるが、その中でも自然景観やお茶などの農業も大切にし、次の世代に残していくければ良いと思う。今後、人口減少が進み人口密度が低くなっていくため、色々な世代が交流できる場所、繋がっていく場所というのが大切な時代になると思う。 <p>【散策できる緑豊かなまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる人や訪れた人が富士山の景色や素晴らしい自然などを見ながらまちの中を散策したくないようなまちを目指しても良いと思う。 	



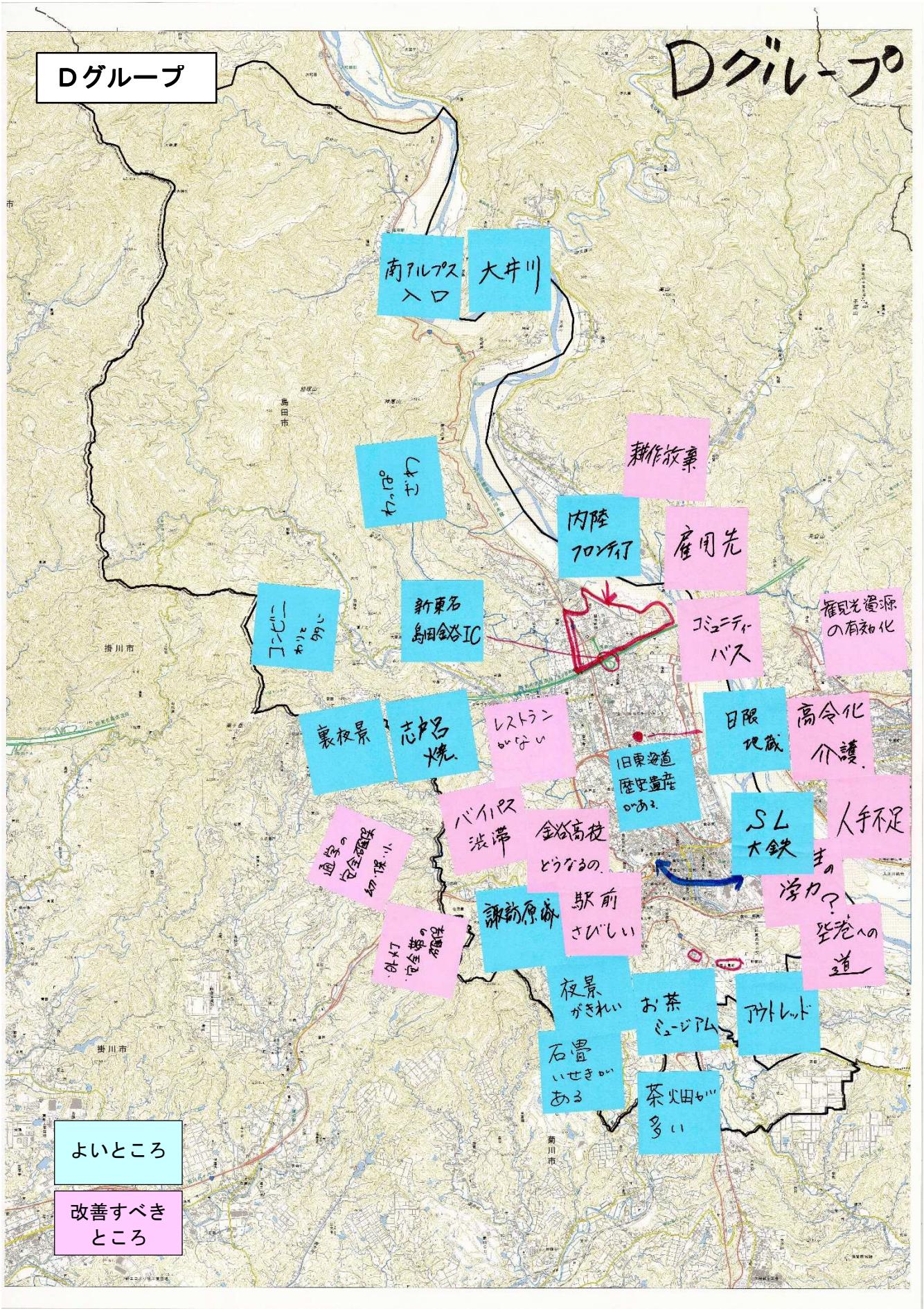
B グループ		
意見交換の結果	良いところ	改善すべきところ
	<p><その他施設（公園・公民館等）></p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中学校のグラウンドが広い ○金谷高校が単位制になる <p><道路・交通環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ○交通インフラが整っている ○大井川鐵道や新東名島田金谷 IC があり、交通利便性が高い <p><自然環境・景観></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ジャンボ干支がある ○自然が豊か ○富士山が見える <p><住環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ○人が優しい <p><歴史・観光・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> ○志戸呂焼が有名 ○諏訪原城跡・石畳がある ○茶まつりがある 	<p><都市機能施設（医療・福祉・商業等）></p> <ul style="list-style-type: none"> △医療施設が少ない（特に産婦人科） △商店が少ない <p><その他施設（公園・公民館等）></p> <ul style="list-style-type: none"> △児童館がない △金谷高校が単位制になってしまふ <p><道路・交通環境></p> <ul style="list-style-type: none"> △学校に ICT がない △水道設備が古い <p><防災・防犯></p> <ul style="list-style-type: none"> △一人住まい・空き家が多い <p><自然環境・景観></p> <ul style="list-style-type: none"> △耕作放棄地が多い <p><歴史・観光・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> △お茶の郷・空港・大井川鐵道以外に観光客を受け入れられない <p><活力・にぎわい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手の本社及び工場が来ていない ・Wi-fi スポットが少ない
<p>【まちをコンパクトにする】【豊かな自然と交通インフラを活用して交流人口を増やす】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちをコンパクトにして、小さなエリアの中ににぎわいを持たせてはどうか。 ・豊かな自然と大井川鐵道などの交通インフラを活かして、交流人口を増やすことが大切だと思う。また、茶畠が大変良い景観なので大切にしていきたい。 <p>【豊かさの質を考える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口増加は期待できない現状だと思うので、コンパクトシティのように人口減少でも運営できる都市づくりを考えてもいいかと思う。豊かさという言葉が出ているが、豊かさの質も考えた方が良いのではないかと思う。 <p>【人口減少】【移民増加】【日本人としてのアイデンティティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の少子高齢化や人口減少によって、税収が減少していくと思う。その時、どうしても海外からの移民を受け入れるしかないと思うが、様々な課題が出てくる為、今後の方針性をしっかりとと考えていかなければならぬ。 <p>【大井川鐵道を中心とした金谷地区の発展】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新東名や国道1号等の交通インフラを活かし、他県からの来訪者を迎えるような道の駅や大型ショッピングモールの開発を、五和駅付近で進めると発展していくと思う。 <p>【高齢者と子供が共存できるまち】【20年後に戻ってきたいと思えるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20年後に戻ってきたいと思えるまちということで、農業や産業を情報化と上手く組み合わせ、高齢者と子どもがお互いに理解でき、共存していくまちになれば良いと思う。また、住民などの知っている人からすれば当たり前のものでも、他県の方から見たら魅力的なもの（茶畠や焼物等）を残せるまちにしていきたいと思う。 <p>【インフラが整備され、若い世代が働きやすいまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・40年後は財政難で色々な生活インフラの整備が出来なくなるため、特定の地域に全ての機能が揃った生活拠点を整備してはどうか。若い世代には一生懸命働いて欲しいため、今まで以上に子育て、高齢者介護に力を入れることも必要だと思う。また、防災や観光といったインフラは整備されつつあるが、働く場所も確保することが必要だと思う。 <p>【自然を維持する】【福祉のまち】【子育てのまち】【災害に強いまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然環境を維持し、福祉、教育を充実したまちにして欲しい。 ・頻発する自然災害に備え、今後の防災をしっかりと考えた計画づくりが必要。 		



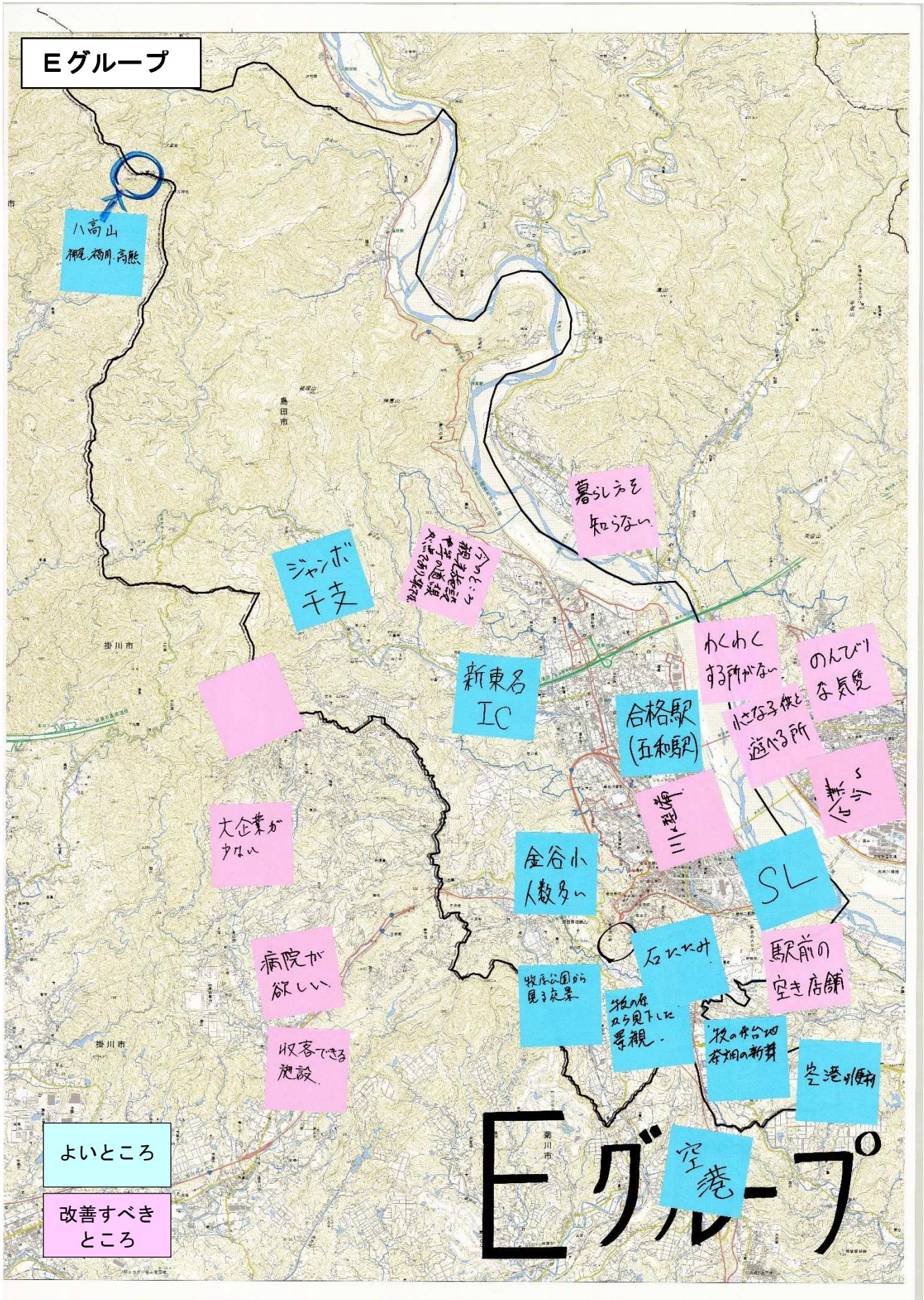
Cグループ		
意見交換の結果	良いところ	改善すべきところ
	<p><都市機能施設（医療・福祉・商業等）></p> <ul style="list-style-type: none"> ○サンエムパッケージ・ナカダ産業がある <p><道路・交通環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ○国道1号がある ○空港のアクセスが良い ○新東名島田金谷 ICがある <p><自然環境・景観></p> <ul style="list-style-type: none"> ○夜景100選の牧の原公園がある <p><観光・歴史・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> ○日限地蔵がある ○お茶の郷ミュージアムがある ○昔ながらの石畳がある ○諏訪原城跡がある ○花火大会がある 	<p><都市機能施設（医療・福祉・商業等）></p> <ul style="list-style-type: none"> △買い物する店が少ない <p><その他施設（公園・公民館等）></p> <ul style="list-style-type: none"> △金谷のシンボルがない <p><道路・交通環境></p> <ul style="list-style-type: none"> △交通が不便 △高齢者の移動手段が少ない △大井川鐵道の本数が少ない <p><自然環境・景観></p> <ul style="list-style-type: none"> △農地転用ができるようにして欲しい <p><防災・防犯></p> <ul style="list-style-type: none"> △地すべり危険区域が多い
【子供と老人が住みやすいまち】		
<ul style="list-style-type: none"> ・金谷は車で移動することが多いため、高齢者や子どもが車に頼らなくてもバスや鉄道で移動することができる、交通の便利なまちになれば良いと思う。また、移動できる手段があれば、地元の商店のにぎわいにつながるのではないかと思う。 		
【住みやすいまち】【交通の利便性が高いまち】		
<ul style="list-style-type: none"> ・この地域には県道473号線やJR、大井川鐵道、国道1号などがあり、すべての場所が道路や鉄道でつながっている交通の便が非常に良い地域だと思う。また、山や川などの自然環境が豊かで、その中を大井川鐵道が走るという景観にも優れていると思う。これからもこのような特性を活かして、住民が住みやすく、病院やスーパーに簡単にに行くことができるような交通の便が良いまちになればと思う。 		
【市民が一体となって市の未来を考える機会があることが素晴らしい】		
<ul style="list-style-type: none"> ・多様な世代が集まり、市民の視点から地域の未来を考えられる機会があることが島田市にとっても良いことだと思うため、このような考える機会を続けていき、色々な意見を取り入れながらより良い方向に向いていけばと思う。 		
【人間関係が良いまち】【安心・安全なまち】		
<ul style="list-style-type: none"> ・金谷に工場などがたくさん誘致されれば、人間関係が良いまちになると思う。また、地球温暖化により自然災害が増えているが、災害に対しても対策を施し、安心で安全なまちにしていくことが必要だと思う。 		



Dグループ		
意見交換の結果	良いところ	改善すべきところ
	<p><都市機能施設（医療・福祉・商業等）></p> <ul style="list-style-type: none"> ○コンビニが割と多い ○アウトレットがある <p><その他施設（公園・公民館等）></p> <ul style="list-style-type: none"> ○童子沢親水公園がある <p><道路・交通環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ○新東名島田金谷 IC がある ○大井川鐵道がある <p><自然環境・景観></p> <ul style="list-style-type: none"> ○夜景がきれい ○茶畑が多い ○南アルプスの入口 ○大井川がある <p><観光・歴史・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> ○志戸呂焼きが有名 ○日限地蔵がある ○旧東海道歴史遺産がある ○石畳・遺跡がある ○お茶の郷ミュージアムがある 	<p><都市機能施設（医療・福祉・商業等）></p> <ul style="list-style-type: none"> △レストランが少ない <p><その他施設（公園・公民館等）></p> <ul style="list-style-type: none"> △金谷高校が単位制になってしまう <p><道路・交通環境></p> <ul style="list-style-type: none"> △バイパスの渋滞 △金谷駅前が寂しい △空港への道が寂しい △コミュニティバスが少ない <p><自然環境・景観></p> <ul style="list-style-type: none"> △耕作放棄地が多い <p><防災・防犯></p> <ul style="list-style-type: none"> △通学の安全確保 △街灯が少ない <p><観光・歴史・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> △観光資源を有効活用できていない <p><活力・にぎわい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用先（働く場所）がない ・人手不足
【観光・歴史のまち】【茶関連産業が集積した地域】【若者が溢れるまち】 【自然を活かしたまち】【共助できるまち】		<ul style="list-style-type: none"> ・20年後の金谷は、大井川流域に工場群ができ、若者に溢れたまちになると思う。また、牧之原を中心にお茶関連産業が集積され、御前崎・東名・空港・新東名のルートが整備され、観光や歴史を活かした活気あるまちになると思う。また、大井川や南アルプスの自然を活かした生活スタイルが確立されるとともに、地域のコミュニティ意識が高まり、共助できるまちになっていると思う。
【歴史的遺産と観光資源を利用し人を呼べるまち】		<ul style="list-style-type: none"> ・金谷のまちは、昔は宿場町として栄えていたが、今は人が集まったり、人を呼べるようなまちではないと思う。人が集まり、活気のあるまちにするためには、観光資源である諏訪原城や石畠、お茶の郷ミュージアム、アウトレット、志戸呂焼きなどを結んだツアーナなどを組み、観光資源を有効活用すれば良いのではないかと思う。
【人がいるまち】【明るいイメージのあるまち】【若い人たちが住みたいと思うまち】		<ul style="list-style-type: none"> ・今の子ども世代もその先の世代も残っているまちになってくれれば良いと思う。 ・空港や新東名などの交通アクセスも充実しているため、観光地をしっかりとアピールしていかなければと思う。 ・子育てサービスなどの充実を図り、若い人達が金谷に住みたいと思ってもらえば、子どもも増え、将来もにぎやかな明るいまちになると思う。
【地域全体でグローバル化】		<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化進み、人口減少が進んでいるため、外国人労働者の受入れも進めていくべきだと思う。そういう政策により、人口増やすことで商業施設が整備され、サービスの充実化を図ることができると思う。また、金谷に何かシンボル的なものがあればと思い、諏訪原城の復元や建物のプロジェクトマッピングなどの関連するイベントができればにぎわいにつながるのではないかと思う。



Eグループ		
意見交換の結果	良いところ	改善すべきところ
	<p><その他施設（公園・公民館等）></p> <ul style="list-style-type: none"> ○金谷小学校の人数が多い <p><道路・交通環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ○五和駅(合格駅)がある ○大井川鐵道がある ○空港があり交通の利便性が高い ○新東名島田金谷 IC がある <p><自然環境・景観></p> <ul style="list-style-type: none"> ○八高山がある ○牧之原公園から見る景色・夜景がきれい ○茶畑の新芽の景色がきれい ○ジャンボ干支がある <p><観光・歴史・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> ○石畳がある 	<p><都市機能施設（医療・福祉・商業等）></p> <ul style="list-style-type: none"> △医療施設が少ない △大人数を収容できる施設が少ない <p><その他施設（公園・公民館等）></p> <ul style="list-style-type: none"> △子ども達が遊ぶ場所（公園）がない <p><自然環境・景観></p> <ul style="list-style-type: none"> △川の整備が必要 <p><防災・防犯></p> <ul style="list-style-type: none"> △金谷駅前に空き店舗が多い <p><住環境></p> <ul style="list-style-type: none"> △暮らし方を知らない <p><観光・歴史・文化></p> <ul style="list-style-type: none"> △観光施設等の動線が線でなく点 <p><活力・にぎわい></p> <ul style="list-style-type: none"> △大企業が少ない △わくわくするところがない <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> △のんびりな気質
地域の未来（グループ発表）	<p>【集約されたまち】【動線の選択されたまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住む場所、食べる場所、遊ぶ場所、病院、学校が少なくなってきたてしまうならば、集約してみんなが集まることで、自然にコミュニティも形成されてくると思う。また、今ある動線を上手く活用することで、観光にもつながると思うため、様々な動線があり、それらを選択できるようなまちになればと思う。 <p>【新東名・空港を活用したまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物が出来るような施設は既にあるが、素通りではなく立ち止まってくれるような活用方法ができればと思う。金谷と島田は交流が少ないように感じるため、もう一本橋が整備されれば、島田と金谷の人の交流が図られるのではないかと思う。 <p>【わくわくする地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20～30代の人々が楽しく豊かに暮らすことを自ら考え行動できる、わくわくする地域に住民自らつくっていく必要があると改めて感じた。少子高齢化という話だけで考えると、将来に不安ばかりを抱いてしまうが、人がいないわけではないため、まずはそこにいる人達がわくわくする地域にしていくことを自分達で行動していくべきだと思う。 <p>【親子二代三代世帯が多いまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20年後の将来はなかなか考えられないが、現在は親子二代、三代で一緒に暮らすことは本当に少なくなってきたていると思う。その中で全国でも名が通るようなまちにできたらと思う。 <p>【文化を活かし発展するまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和から現在までで金谷地域は大きく変わってきたが、今後もこれまで以上に変わっていくと思う。これから金谷は今の若い世代がどのように考えていくかで大きく変わっていくと思うため、昔からある文化や新しい文化などもつなぎながら、金谷の発展を考えていければと思う。 	



島田市都市計画マスタープラン 第2回地域別ワークショップ（金谷地域） 議事要旨

◆日 時：令和元年5月16日（木）19:00～21:00

◆場 所：金谷公民館（みんくる） 第1,2集会室

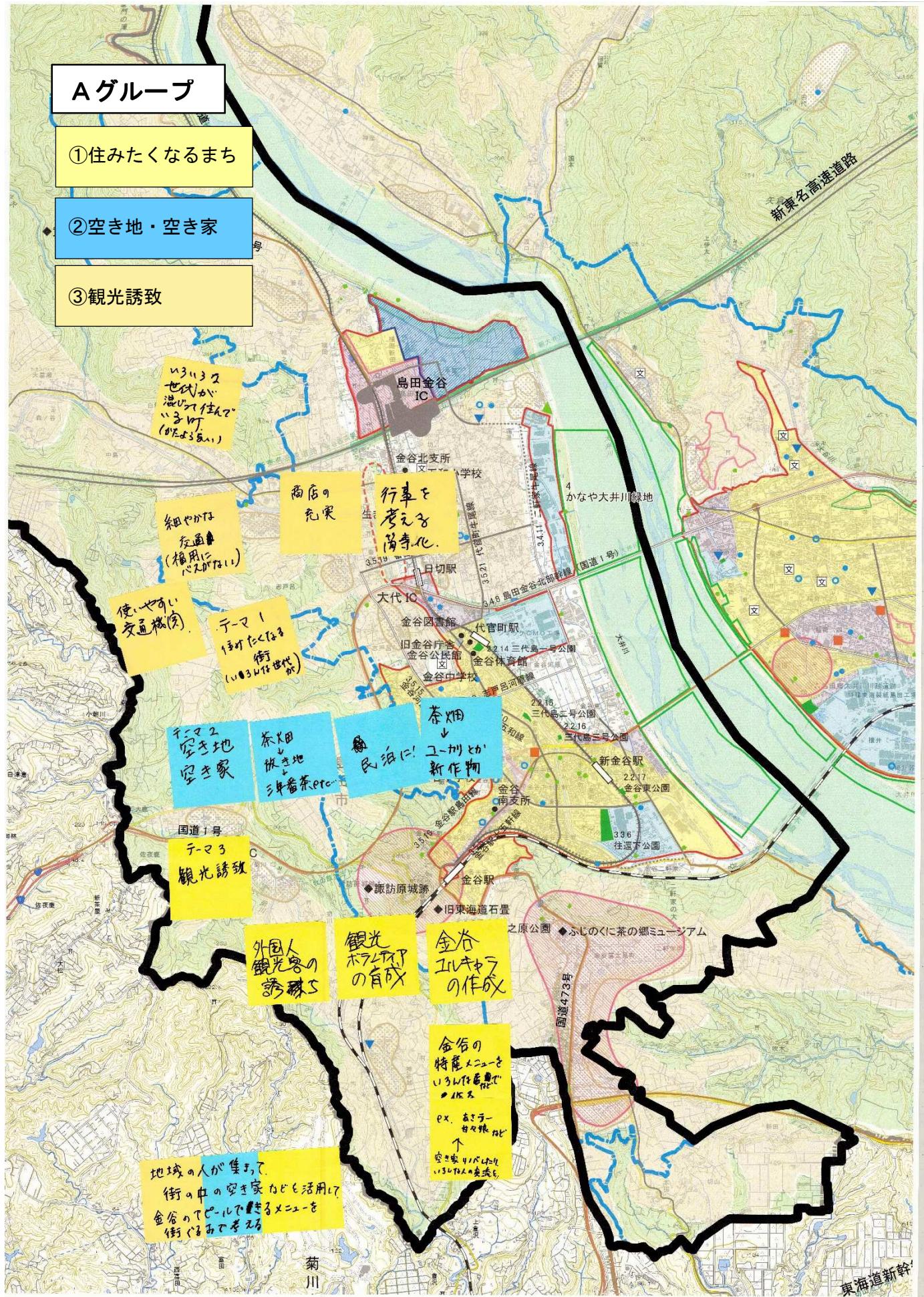
■第2回地域別ワークショップ（金谷地域） 議事要旨

第2回WSのまとめ	
課題解決策の検討	<p>【交通環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス等の充実 ・アウトレット開業に向けた交通増への対応を進める ・大井川鐵道の発着駅を新東名IC周辺にする ・大井川に架かる2本の橋を片側2車線に拡幅する <p>【空き家・空き地・放棄茶畠の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き地や空き家を民泊施設として活用する ・空き家を新しい宅地や交流の場としてリノベーションする ・放棄されている茶畠をユーカリ等の新作物の場として活用する <p>【企業誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天然水・地下水を活かした企業の誘致 ・新東名・国道1号を活用した、大手の物流会社の誘致 <p>【観光資源の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金谷ならではの資源、歴史、文化を活かした観光資源の強化 ・諏訪原城跡、石畳、茶の都ミュージアムを結び付けて人を呼ぶ ・小夜の中山、夜泣き石有名にする ・外国人観光客の誘致 ・外国人客に対応できる事業者、店舗を増やす ・観光ボランティアの育成 ・金谷のゆるキャラの作成 ・地域の人や複数の店舗が協力して、金谷の特産メニューを開発する ・宿泊施設の整備 ・子育てあめを作る体験、農家民泊 ・金谷地域の観光マップづくり <p>【子育てをしやすい環境作り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育環境、公園の整備 ・住宅地を安く提供する ・子どもと安心して遊べる場所づくり ・夏休みに子どもと宿題をする寺子屋の設置 ・子どもの医療費を安くする
地域の未来	<p>【生活利便性の高いまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆商店街の活性化 ☆駅周辺環境の整備 ☆新東名IC周辺のショッピングモール建設 ☆健康増進施設の整備 <p>【交通利便性が高いまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆コミュニティバスの充実 ☆大井川に架かる橋の利便性向上 <p>【活力のあるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆働く場所の整備 ☆大井川の水環境を活かした新たな企業誘致 <p>【金谷ならではの観光ができるまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆民泊施設 ☆お茶摘み体験 ☆子育て飴作り体験 ☆金谷独自の観光マップ ☆情報宣伝活動の強化 ☆特産物メニューの提供 ☆お茶の活用 ☆里山風景の保全

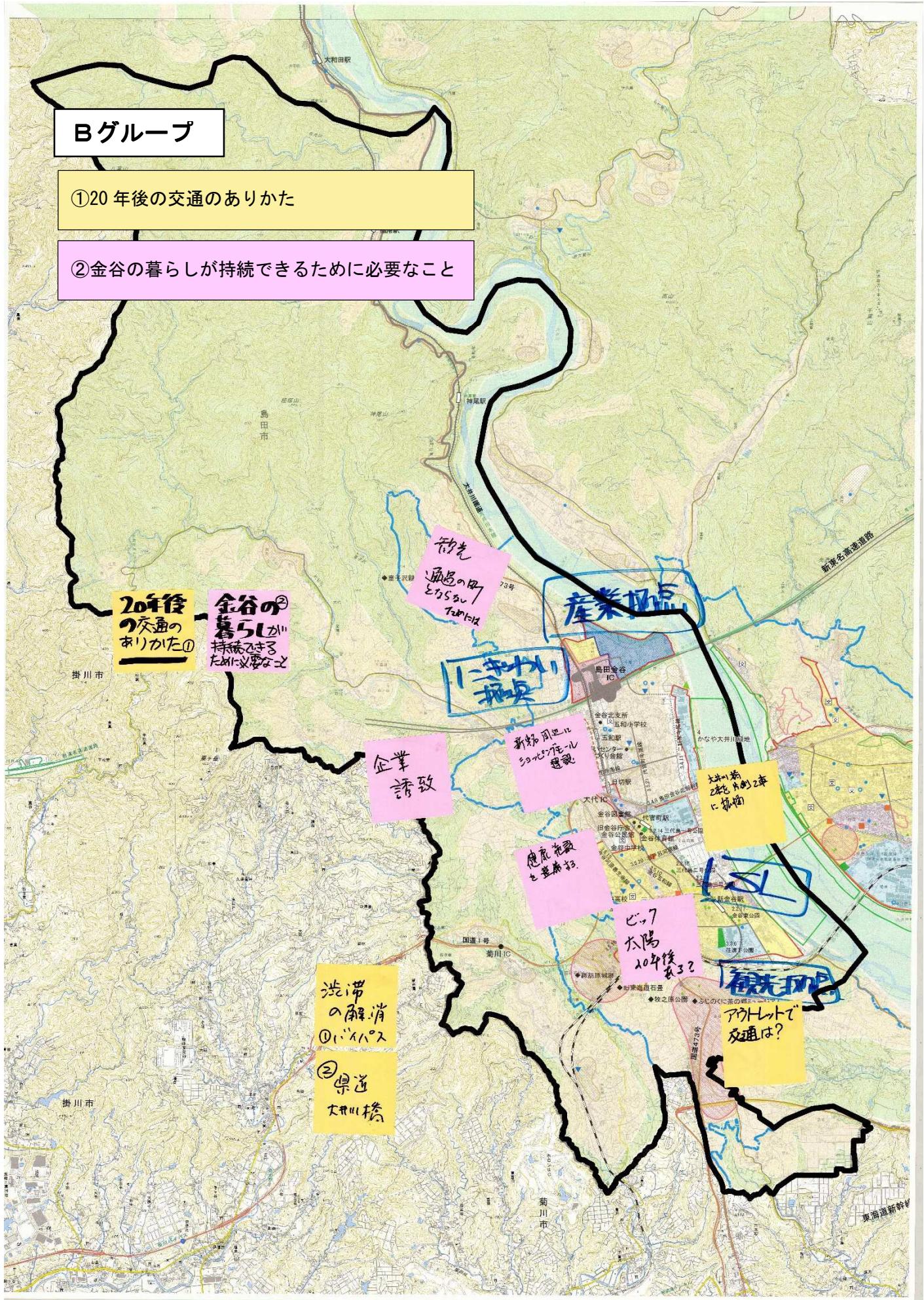
	Aグループ
課題解決策の検討 (意見交換の結果)	<p>テーマ① 住みたくなるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々な世代が混じって住んでいるまち ・商店の充実 ・行事やしきたりの簡略化 ・細やかな交通網の整備 ・使いやすい交通機関 <p>テーマ② 空き地・空き家</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放棄されている茶畑をユーカリ等の新作物の場として活用する ・三年番茶や三十年番茶を作る ・空き地や空き家を民泊として活用する <p>テーマ③ 観光誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客の誘致 ・観光ボランティアの育成 ・金谷のゆるキャラの作成 ・金谷の特産メニューをいろんな店で作る ・空き家をリノベーションして、交流の場を作る ・地域の人が集まってまちの中の空き家などを活用して金谷のアピールできるメニューを街ぐるみで考える
地域の未来予想図 (グループ発表)	<p>【細やかな交通機関の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福用にはコミュニティバスがなく、交通の便が悪い。細やかな交通機関を作つてほしい。 <p>【世代間のギャップを埋める】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流のために行事があると思うが、世代間にギャップがある。古いしきたりに若い人がついていけず、嫌だと感じてしまうので、簡略化する等して、ギャップを埋めていく必要がある。 <p>【放置された茶畑の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放棄された茶畑はこれからも増え続けると予想できるので、活用する方法を考えたい。若い人でリースを作るためにユーカリを育てる場所がほしいと考えている人がいるので、茶畑の土地で新しい農作物を作ればいいと思う。 <p>【金谷ならではの観光資源】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめてお茶のてんぷらを食べたとき、美味しくて驚いた。特産物や、まちの美味しい物を生かしたメニューを作り、商店が協力することで、まち全体が活気づくようになると思う。メニューの開発を、いろんな世代が繋がって行えればいいと思う。 <p>【観光マップの作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島田全体の観光マップはあっても、金谷だけのものない。島田全域だとエリアが広くなり過ぎて、場所が点在してしまう。金谷の魅力を発信するために、金谷独自の観光マップを作成する等をした方がいいと思う。

A グループ

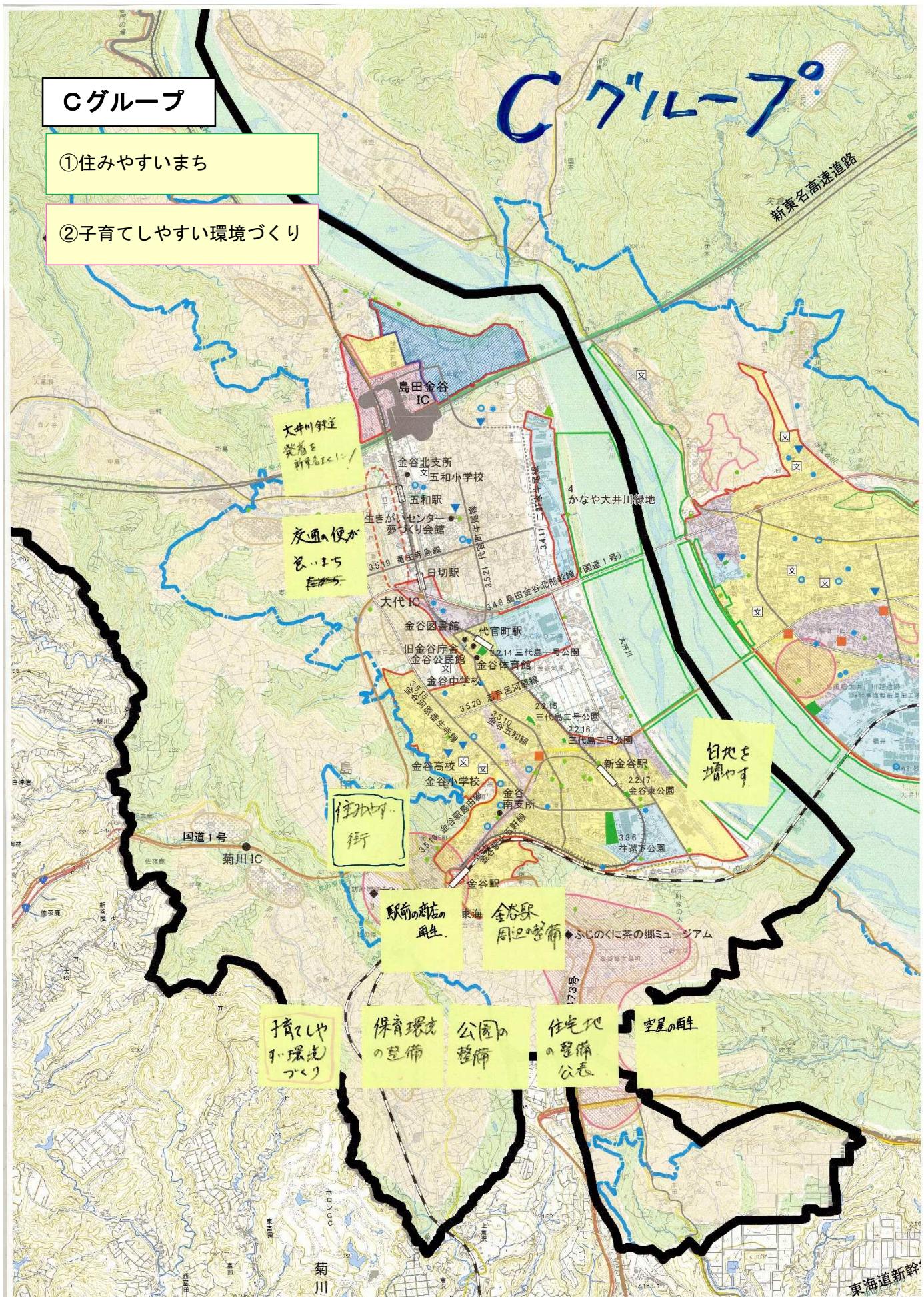
- ①住みたくなるまち
 - ②空き地・空き家
 - ③観光誘致



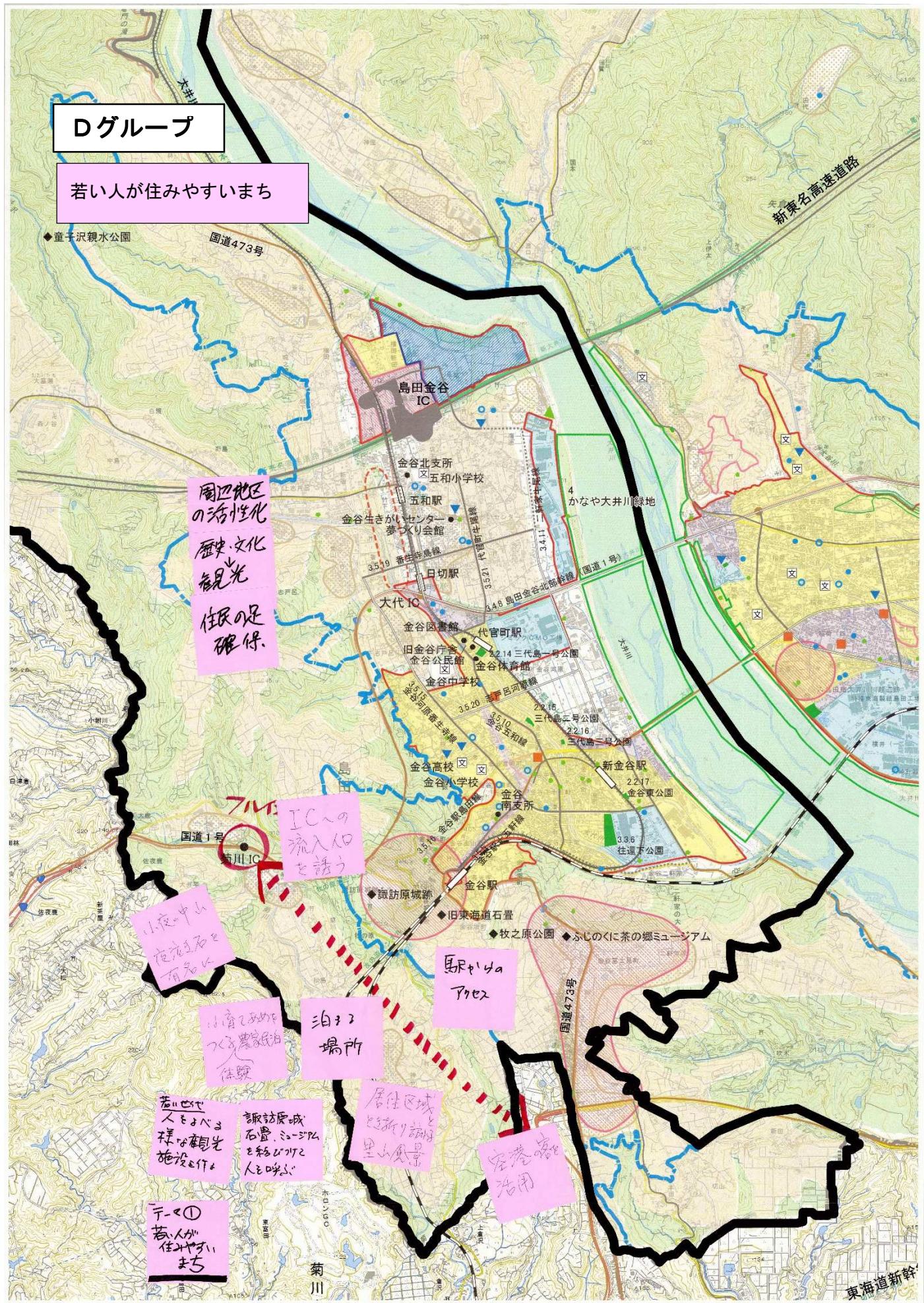
	Bグループ
課題解決策の検討 (意見交換の結果)	<p>テーマ① 20年後の交通のありかた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大井川橋2本を片側2車線に拡幅する ・アウトレット開発による交通の影響がないように対応する <p>テーマ② 金谷の暮らしが持続するために必要なこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光、通過の町とならないための対策 ・企業誘致 ・新東名周辺にショッピングモール建設 ・健康施設を整備する ・ビッグ太陽等のスーパーの存続
地域の未来 (グループ発表)	<p>【交通利便性の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20年後に向けて問題になるのは、金谷のなかで生活のインフラ、スーパーや医者がなくなる可能性があることである。その機能を補完するためには、川を越えて移動しやすくする必要がある。バイパスの車線を片側2車線に拡幅しているが、あくまでも遠隔地の利便性を高めるためで、金谷地区の利便性を高めるためではない。今後も生活利便性を維持するためには、既存の橋の利便性を高めるか、別の橋を架ける必要があると思う。そうしたら、防災機能も向上すると思う。 <p>【観光資源の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後20年で地域をどう開発していくか探る必要がある。工場を誘致しても来ないとと思う。静岡空港やアウトレットをはじめ、にぎわい拠点が整備されつつある。しかし、それらを活かしきれていないし、活かすノウハウも分からぬ。いろんな地域が観光に力を入れている中で、金谷が生き残っていくのは非常に大変だと思う。 <p>【スーパーの確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口が減少したときに、スーパーなどが撤退したら困る。観光施設の中に、小規模でも生活の買い物ができる施設が併設してほしい。 <p>【アウトレット開発の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧金谷中学校跡地にアウトレットが整備されることになった。観光客が来たときに、市民の生活が困難になるほど道路が混雑するのは困るので、対策が必要になる。



	Cグループ
課題解決策の検討 (意見交換の結果)	<p>テーマ① 住みやすいまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大井川鐵道発着駅を新東名 IC周辺にする ・交通の便が良いまち ・用途地域の白地を増やす ・駅前の商店の再生 ・金谷駅周辺の整備 <p>テーマ② 子育てしやすい環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育環境の整備 ・公園の整備 ・住宅地の整備公表 ・空き家の再生
地域の未来 (グループ発表)	<p>【交通利便性の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住みやすくなるためには、交通の便を良くすることが必要だと考えた。20年後には、バイパスは四車線になり、国道473号線は菊川から牧之原に直接抜ける道ができるでいて、交通利便性が向上していくほしい。 <p>【駅周辺の住環境の改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅が増えなければ、人や商業施設、病院は増えない。20年後には、駅周辺での空き家が増えるという話を聞いたので、空き家を宅地にリノベーションして、若い人が住む環境に変える。若い人が住むようになれば、空き店舗が増えている商店もにぎわうと思う。 <p>【子育てしやすい環境づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園や病院を学校の周辺に集約する。 <p>【コミュニティバスの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に交通の便はいいが、自由に使える公共交通が増えたらいいと思う。 <p>【線路によって分断された地域の改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五和地区から金谷地区には、大井川鐵道が通っている。線路がある場所には住居や商業を作れないで、分断され非効率になっているように感じる。それを改善するために、五和駅を生きがいセンターに集約し、そこから下の線路を廃止する案を考えた。生きがいセンターから金谷駅までは、定期的にシャトルバスを運行し、周辺に住む人のためにバス停を整備する。駅に駐車場を整備し、車で行けるようにする。



	□グループ
課題解決策の検討 (意見交換の結果)	<p>テーマ 若い人が住みやすいまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺地区の活性化 ・歴史・文化を観光に生かす ・小夜の中山、夜泣き石を有名にする ・子育てあめを作る体験、農家民泊 ・若い世代を呼べるような観光施設を作る ・諏訪原城跡、石畠、茶の都ミュージアムを結び付けて人を呼ぶ ・泊まる場所の整備 ・I Cの利用者が地域に立ち寄ってもらえるよう誘う ・神谷城地域と金谷駅のアクセス向上 ・住民が使う交通の確保 ・居住区域と時折訪れる里山風景 ・空港の客を活用
地域の未来 (グループ発表)	<p>【住みたくなるまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての機能をまちなかに集約し、住みやすくする方法もあるが、素晴らしい自然が守れないと思う。地域の歴史や文化を生かし、外部から人が呼び込み、住みたくなる地域にする必要がある。 <p>【里山を生かしたまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少で減収が減っても、コンパクトシティを作ればまちを維持できると思う。それだけでは寂しいので、神谷城のような里山風景を残した地域が必要だと思う。人口密集地に隣接した場所に里山を残し、密集地域での生活に疲れた人が時々遊びに来ればいいと思う。 <p>【海外の観光客の誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡空港から島田金谷 I Cまで道を接続することで、海外の観光客を誘致することができると思う。 <p>【中心地域の活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心地が衰退してきているので整備する必要がある。そのために土地を確保しなければならない。



	Eグループ
意見交換の結果 (意見交換の結果)	<p>テーマ 活力・にぎわいのあるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の呼び込み ・天然水・地下水を活かした企業の設立 ・高速交通を活かした企業・産業の誘致 ・新東名・国道1号を活用し、大手の物流会社の誘致 ・食品加工工場の誘致 ・たくさんある観光資源を活かして観光都市にする ・観光客の誘致、積極的に宣伝する ・外国人客に対応できる店舗 ・お茶の活用 ・住宅地を安く提供する ・親子で住めるまち ・共働き夫婦が住みやすいまち ・教育費を安くする ・義務教育中に英会話マスターさせる ・子どもと安心して遊べる場所づくり ・夏休みに子どもと宿題をする寺子屋の設置 ・特に子どもの医療費を安くする ・学生・若人の遊ぶ場所がある ・スポーツチームとの連携 ・全員働く場所がある ・店を知る ・人を知る ・地域との繋がりを作る ・商店街の活性化
地域の未来 (グループ発表)	<p>【お茶の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金谷の基幹産業である、お茶産業の現状が厳しいという声が強い。お茶を活用・発展することができるか、また何ができるのかを考えた。金谷は多くの観光資源を有しているので、それを活用する産業も発展した方がいい。 <p>【企業誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大井川の豊かな地下水を使った企業誘致のプロジェクトが他地域で進行中である。地下水を活用できる食品工場等の起業や産業が、金谷にも来る可能性がある。空港や新東名高速道路を生かした流通系の起業の誘致も可能だと思う。そうした産業やにぎわいを作っていくことが、今後の発展に繋がっていくと思う。 <p>【働く場所の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代が大学進学後に戻ってこないのは、働く場所がないからだと思う。働く場所が多ければ、人もそれなり集まるだろうし、豊かな生活が遅れて、子育てがしやすいまちになっていくと思う。他の地域でも、例えば大学ができたら学生のまちになってにぎわいが生まれた場所がある。金谷には水、観光、空港といった資源があるので、発展する可能性はある。将来的に働く場を作つて若い人に住んでもらいたい。

島田市都市計画マスタープラン 第3回地域別ワークショップ（金谷地域） 議事要旨

◆日 時：令和元年6月27日（木）19:00～21:00

◆場 所：金谷公民館（みんくる） 第1,2集会室

■第3回地域別ワークショップ（金谷地域） 議事要旨

第3回WSのまとめ					
まちづくりの方針の検討 (主な意見)	旧金谷庁舎周辺を中心とした、暮らしやすいまち	個人	イベントや行事に参加・協力する		
		地域	イベントや行事の企画・実施		
		民間	個人経営の病院を集め、医療施設を充実させる／スーパーの維持		
		行政	病院施設の集約／防災拠点づくり／安心して集える公園の整備		
	空き家などを活用した交流空間の創出	個人	空き家の活用／ヨガ等、地域の人が来る場所／住民がそれぞれ得意な店を開く		
		地域	住民の居場所作り／空き地活用のリーダーづくり		
		民間	茶烟の活用・再利用		
		行政	補助金などによる支援		
まちづくりの目標	大井川などの自然を活かした企業誘致	個人	土地を提供する		
		地域	地域の意見をまとめる		
		民間	地元住民を採用し、雇用を創出する／見学施設の整備		
		行政	新東名 IC を活用した企業誘致		
	豊富な観光資源をめぐれるまち	個人	きれいなまちをつくる		
		地域	地域の歴史や文化を教える／地域の名物をつくる		
		民間	地域活動に貢献する／大人数が宿泊できるホテルの建設		
		行政	観光資源の充実／イベント時のシャトルバス運行／大井川鐵道を活用し観光客を空港から呼び込む		
	充実した交通のあるまち	個人	公共交通の積極的な利用		
		地域	バス運行に資金を出す／バスを利用した観光地巡り 幹線路線は公共担当、支線は地域担当などの棲み分け		
		民間	生活用品の宅配サービスの実施		
		行政	バスの利用促進／道路空間の整備／ 国道1号バイパスの4車線化		
【Aグループ】 『老人も若者も生きがいを持ち、元気に暮らせる町』(10票)					
【Bグループ】 『誰もが明るく安心、楽しく暮らせるまち！防災対策の充実したまち！』(6票)					
【C & E グループ】 『新東名をはじめとする交通機関を活用し、地域が必要性を理解し雇用を生み出すまちづくり（100年先を考えた企業誘致）』(7票)					
【D グループ】 『みんなが金谷に住んで良かったことを楽しく話せる（街のことをよく知る）→積極的なコミュニティ参加』(7票)					

※票数は参加者による投票結果

Aグループ				
方針	【個人（自分）】	【地域（コミュニティ）】	【民間（企業等）】	【行政（島田市）】
空き家などを活用した 交流空間の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・沢川沿いにある空き家を地 域住民が活用する ・ヨガ等、地域の人が来る場所 ・単発レンタル ・老人がそれぞれ得意な店を 開く（利潤は追求しない） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の居場所 ・リーダーの養成、持続可能 ・商工会リーダーシップ ・金谷コミュニティ ・自治会、連合会 		<ul style="list-style-type: none"> ・条例をつくる ・補助金で支援 ・トーマスの町（福用駅）の活 用
まちづくりの目標				
<p>【グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人も若者も生きがいを持ち、元気に暮らせる町 <p>【個人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろんな世代の人（地域の人）が、それぞれに得意を活かしながら集える場所があること。そこに地域の魅力を生み発信できる力をつける。 ・テーマに合った集合体、生きがい、やりがいの持てるまちづくり ・住民が町に出たくなる町、情緒ある町、老人も若者も生きがいを持って暮らせる町 ・元気があれば何でもできる！元気なまちは元気な人が集まる。元気な人が集まれば元気な企業が集まる。元気な企業が集まれば元気なまちになる。元 気を作るまちづくり。 ・みんな元気でつながる街 				
グループの意見				
<ul style="list-style-type: none"> ・20～30年先に空き家を使って何ができるかを考えた。金谷の駅から裏通りに行くと沢川という川があり、非常に情緒がある。そこに空き家が増えた場合、活用次第では面白い地域になると思う。通りも全面的に空き家が出たら活用する。利潤を追求するのではなく、地域の人達がそこを面白く活用する。 ・高齢者の居場所づくりの話を聞いた時に、組まれたプログラムでも楽しいとは思うが、生きがいがあるのかと考えた時、高齢者ももっと積極的に、得意なことを活かして物を作ったり料理をしたり、お店を開いたりすればいいと思った。そうすれば活気が生まれ、人が集まるのではないか。 ・まちづくりの活動の中心になるのは、行政よりも地域。地域の人達がリーダーとなってコンダクターをし、行政などに足りない部分などを補ってもらう。老人から若者までが、楽しそうだから外に出たいと思える雰囲気を作りたい。 				

B グループ				
方針	【個人（自分）】	【地域（コミュニティ）】	【民間（企業等）】	【行政（島田市）】
旧金谷庁舎周辺を中心とした、暮らしやすいまち	・イベント、行事に参加する ・行事に協力、参加	・金谷全体で目標に対しひとつになり行動協力をする ・イベント、行事の企画実行	・整備した施設の従業員を現地採用して、雇用を確保する ・医療施設充実、個人専門病院を集める	・防災拠点 ・健康力アップのソフト充実 ・開業医優遇策などによる、病院施設の集約化
充実した交通のあるまち	・マイカーを利用しない ・コミュニティバス及び交通機関の積極的な利用	・バス運行に対し資金を出す ・共助 ・動脈路線は公共担当、毛細路線は地域担当がするなどの棲み分けを行う	・福祉施設が福祉車両として毛細路線として活用 ・生活用品、日用品の宅配	・バス利用券を配布して利用を促進する ・福祉に対し予算の増加 ・共助への安全保障システム ・ピック～にぎわい拠点の移動手段、安全施設の充実
まちづくりの目標				
<p>【グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが明るく安心、楽しく暮らせるまち！防災対策の充実したまち！ <p>【個人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧金谷庁舎を中心に防災対策の充実したまち！（安心できる） ・誰もが明るく楽しく暮らせるまち ・高齢者が安心、便利に暮らせるまち（医療・福祉の充実）、自然を感じ、心豊かに暮らせるまち（公園整備）、災害に強い、安全に暮らせるまち 				
グループの意見				
<ul style="list-style-type: none"> ・市民がイベントや行事に積極的に参加し、そこをにぎわいの拠点とする。旧金谷庁舎周辺地域だけがにぎわっても仕方がないので、自治会を中心とて地域全体がにぎわうように地域で協力する。 ・遠隔地に住んでいる人は生活用品・食品などは宅配などで手に入るが、病院は自分で行く必要がある。金谷地域では、個人開業医が分散しているので、個別の病院に通っている。病院を集約するため、民間・行政で開業医優遇策などを取り、健康施設を整備する。 ・市民の多くはコミュニティバスを利用してないので、行政はバス利用券を配り利用を促進し、民間で協力してくれるところに予算を増加したり、共助してくれるところに安全保障システム（保険）を適用してはどうか。 				

C & E グループ				
方針	【個人（自分）】	【地域（コミュニティ）】	【民間（企業等）】	【行政（島田市）】
旧金谷庁舎周辺を中心とした、暮らしやすいまち				・市役所南支所と北支所を統合し、旧庁舎地に移転し予算節約
空き家などを活用した交流空間の創出			・茶畑の再利用	・第二東名を活用した企業の誘致
大井川などの自然を活かした企業誘致	・理解して土地を差し出す	・地域の意見をまとめる	・見学できる施設をつくる	・新東名を活用した企業誘致 ・新東名 IC に大手の物流企業を誘致する
豊富な観光資源をめぐれるまち	・観光地域としての理解、きれいな町にする ・学校、保育園も地域の行事に参加する ・土地利用を理解する	・地域の歴史、文化を知る、教える（教育）	・物流拠点を供にする ・スポンサー企業として人、物、お金を出す ・空港周辺に大人数が宿泊できるホテルを建てる	・大井川鉄道による観光客の活用 ・個々の資源の充実 ・大井川鉄道を活用した観光客の集める、空港から呼び込む
充実した交通のあるまち		・バスを利用した観光地巡り		・国道 1 号バイパスを 4 車線化してほしい ・473 号線の整備
まちづくりの目標				
<p>【グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新東名をはじめとする交通機関を活用し、地域が必要性を理解し雇用を生み出すまちづくり（100 年先を考えた企業誘致） <p>【個人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100 年先の企業誘致…行政主体 ・子供を安心して育てられるまち、雇用が確信されたまち ・豊富な観光資源・自然・交通インフラを活用し、企業・人を集めるとともに、生活に必要な施設を機能的に結び付け赤ちゃんからお年寄りまでがずっと住み続けたいと思えるまちづくり ・新東名、空港を活用したまちづくり（交通の利便性から観光客を呼ぶとともに、企業を誘致しやすい） 				
グループの意見				
<ul style="list-style-type: none"> ・新東名や空港、大井川鉄道の SL などの観光資源を利用して金谷に人を呼ぶ。また、宿泊客を呼べるホテルを作ってほしい。 ・国道 1 号バイパスを 4 車線化することで、市民病院等にも行きやすくなり、中心地域との交流も良くなる。 ・473 号線のインターを降りても島田方面に行く人が多いので、道を整備して金谷から奥へ行けるようにして欲しい。また、473 号線が活性化して道の駅などができるたらいいと思う。 				

D グループ				
方針	【個人（自分）】	【地域（コミュニティ）】	【民間（企業等）】	【行政（島田市）】
旧金谷庁舎周辺を中心とした、暮らしやすいまち	・積極的に地域コミュニティ活動に参加する	・地域行事へ参加すると、賞品がもらえる制度（ポイント制など）	・スーパー ・中規模の病院（市民病院に行く前段階の病院がほしい）	・新庁舎建設 ・公共交通整備 ・安心して集える公園の整備
豊富な観光資源をめぐれるまち	・観光拠点の訪問 ・拠点のことを知る	・地域での名物をつくる ・牧の原公園での夜景イベントの開催 ・市民が楽しめるイベントの開催 ・地域でマラソン		・イベントの際にシャトルバスを運行する ・公園などに駐車スペースを確保する
まちづくりの目標				
<p>【グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> みんなが金谷に住んで良かったことを楽しく話せる（街のことをよく知る）→積極的なコミュニティ参加 <p>【個人】</p> <ul style="list-style-type: none"> プランの各拠点の充実⇒拠点間の連携、個→コミュニティ活動への積極的参加→企業・行政との連携 みんなが街のことを楽しく話せる（街のことをよく知る、良いところを活かせる） 金谷に住んでいてよかったですと思える町に 				
意見				
<ul style="list-style-type: none"> 自分たちのまちを知っているよう思っていても、詳しく話せなかつたりする。まちの良い部分を話せるようになればいいと思う。そこから、積極的に観光地を訪れたり、コミュニティに参加したりするような形になればいいと思う。 				

島田市都市計画マスタープラン 第4回地域別ワークショップ（金谷地域） 議事要旨

◆日 時：令和元年8月29日（木）19:00～21:00

◆場 所：金谷公民館（みんくる）

■第4回地域別ワークショップ（金谷地域） 議事要旨

第4回WSのまとめ（主な意見）	
“ご意見”カード	<p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島田岡部線、大井川橋の渋滞を解消してほしい ・地域拠点内の道路整備（幅員6m以上の道路新設） ・公共交通の充実 ・大井川鐵道を地域住民が利用しやすくなるようにしてほしい <p>【医療・福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療施設の充実、集積化 ・予防医療が可能なまちにしてほしい ・医療施設の中核になる施設や小児科がほしい <p>【防災・防犯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災に強い都市、地域 ・防災及び医療の向上のためのヘリポートの建設 <p>【にぎわい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSを活用した地域の魅力発信 ・健康を目的とした観光客を集客する ・地域拠点となる地区を、住宅や商業用地として活用する ・KADODE OOIGAWAを川根路、SLの拠点にする <p>【農業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地の市民茶園的な活用を工夫する ・中山間地の農業は人口減によって後継者がいなくなり荒れた土地が増えるので、何か対策をしてほしい <p>【住環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点周辺に住宅地を整備し、ばらの丘のようなきれいな街並みにする ・空き家バンクの活用 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お茶の製品、商品開発への支援、お茶に対する新しい視点を探る ・食品、医療品を主体とした産業のまちにしてほしい
“できること”カード	<ul style="list-style-type: none"> ・年代を問わず地域の人と関わりを持つ ・積極的に地域の人とコミュニケーションをとる ・里山保存のために下草刈りをする ・地域イベントや行事に協力し、参加する ・金谷地域の良さを発信する ・KADODE OOIGAWAと連携し、農産物などを販売する ・ワークショップで話し合った内容を、自治会を通じ地域に浸透させる ・子ども達と地域を楽しみ、にぎわいを創出する ・金谷地域に住み続け、子育てする

※『“ご意見”カード』には地域別構想に対する意見、『“できること”カード』には参加者が今後のまちづくりで取り組んでいきたいことを記入していただきました。

	Aグループ
"意見"カード	<ul style="list-style-type: none"> 農地を市民茶園的に活用するなど、活用方法を工夫する お茶の製品・商品開発への支援 お茶に対する新しい視点を探る アウトレットに観覧車を作り、南アルプス、駿河湾、富士山、夜景を売り出す 医療施設の集積化 空き家バンクの活用
"できること"カード	<ul style="list-style-type: none"> 年代問わず地域の人と関わりを持つ 外部の情報にもアンテナを張る 里山保全のため下草刈りをする 積極的に夢を語る、地域外の人々とできるだけ情報交換していく 大鉄のSL写真家とのコミュニケーション 積極的に地域の人達とコミュニケーションをとる
グループ発表	<ul style="list-style-type: none"> もっとお茶を全面的に出すなど、もっとこだわった方が良いと思う。 荒れた茶畠などがあるので、家庭菜園や市民茶園的な農地の活用を働きかけてみてはどうかと思う。プロでなくても、サラリーマンや都会の若者でやってみたい人を取り込めるような下地を作っていくのが大事だと思う。 お茶の商品化・製品化をもっと支援できるような体制を作る。 中心的な拠点に医療施設があったので、民間の医者が集まれる環境づくりも必要だと思う。 市民病院が新しくなったので、これから作る医療施設は、市民病院に行かなくても映像だけで診断してもらえるようにしてほしい。市民病院に行かなくても診断が受けられる施設を地域拠点に作るべきだと思う。 空き家が増えてきているので、それを活用してもらう必要がある。ただ使ってほしいとお願いするだけでは難しいので、空き家バンクのような空き家を紹介できる組織を作る必要がある にぎわい拠点のアウトレットに観覧車を作り、南アルプス、駿河湾、富士山、すばらしい夜景などを売り出していく必要がある。人を集めには観覧車が一番良いと思う。 地域外の人と情報交換し、この地域に何が必要かを探りたい。 地域のことを知らないと何も始まらないと思うので、いろいろな人と関わって、外部の情報にアンテナを張り、町の発展のために話せる環境を作りたい。 休日によく草刈りをするので、他の人にも声をかけていきたい。 家の裏に撮り鉄さんがたくさん来る。今まででは邪魔だと思っていたが、ワークショップなどいろいろな人の意見を聞き、考えを改め、表面的なコミュニケーションしか取れないかもしれないが、違う意見を聞くこともこの先できるのではないかと思った。 積極的に地域の人達とコミュニケーションをとることを今もやっているが、今後も続けたい。ワークショップは金谷地域をより良くしたいという目的でやっている。今回4回目で具体的な案はないけれど、地域を良くしたいという漠然とした思いはある。行政や市役所が全てをやってくれるとは思っておらず、住民が積極的に動いたときに手助けをしてくれるのが行政だと思っているので、地域住民の協力が必要不可欠である。そのため普段からコミュニケーションをとりたい。

	Bグループ
“意見”カード	<ul style="list-style-type: none"> ・医療、福祉の充実、安心 ・防災に強い都市、地域 ・防災及び医療の向上のためのヘリポート建設 ・コミュニティの発展 ・子育て環境の向上を強調 ・SNSを活用した地域の魅力発信 ・島田岡部線、大井川橋、渋滞の解消 ・中山間地の農業は人口減少によって崩壊し荒れた土地が増えるので、農業対策をしてほしい ・216年前に市指定文化財「河村家住宅」に指定された古民家の指定を解除して移転し、「金谷歴史館」として利用する
“できること”カード	<ul style="list-style-type: none"> ・脱茶業農業 ・地域コミュニティ・イベントに参加 ・KADODE OOIGAWAに「いいね」をたくさん押す ・金谷の良さの発信、地域イベントへの協力
グループ発表	<ul style="list-style-type: none"> ・道路渋滞など生活に関わることについて、市の都市計画なのに何の説明もないのは少しおかしいと思う。もっと説明があっても良いと思う。 ・グループで話し合う場を設けるのならば、市の方からもっと情報を出してほしい。 ・地域コミュニティやイベントに参加する。 ・KADODE OOIGAWAに「いいね」をたくさん押したいと思う。 ・都市計画なので当然ハードの計画が載っているのですが、ソフトという意味で金谷の良さを発信する。 ・河村家という古い建物があるのですが、それをにぎわい拠点に移転し、歴史館として利用できないかと考えている。

	Cグループ
“意見”カード	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の移動手段の周知 ・地域住民が大井川鐵道を利用しやすい環境にしてほしい ・地域拠点となる地区は除外申請をし、住宅や商業用地として活用できるようにしてほしい ・地域拠点内の道路整備（幅員 6m 以上の道路新設） ・企画だけでなく実行してほしい、
“できること”カード	<ul style="list-style-type: none"> ・実行できる環境をつくり、協力と理解する ・各事業へ住民として協力し、理解する ・各イベント、行事に参加する
グループ発表	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の移動手段が周知されるよう、行政が指導してほしい。 ・地域住民が大井川鐵道を利用しやすい環境にしてほしい。今の大井川鐵道は便利でもなく不便でもない感じなので、もっと利用しやすくしてほしい。 ・地域拠点となる地区は除外申請をし、商業地や住宅地として活用できるようにしてほしい。農地転用は厳しい状況だが、公共の方でぜひ進めて欲しい。 ・地域拠点内の道路整備、特に幅 6m 以上の道路を新設してほしい。 ・企画だけでなく実行してほしい。

	□グループ
“意見”カード	<ul style="list-style-type: none"> ・医療施設の充実（中核になるもの、小児科） ・公共交通の充実 ・KADODE OOIGAWA を川根路、S Lの拠点にする ・拠点周辺に住宅地を整備（ばらの丘のようなきれいな街並み）
“できること”カード	<ul style="list-style-type: none"> ・KADODE OOIGAWAとの連携、コラボ。農産物等の販売、行事参加 ・地域行事（茶祭など）に参加し続ける ・金谷の町をもっと知る ・金谷に住み続ける、子育てをしていく
グループ発表	<ul style="list-style-type: none"> ・医療と公共交通を充実させ、KADODE OOIGAWAをまちの拠点にし、きれいな公園を作れば、新東名など交通の便も良いので人を呼べるのではないかと思う。資料通りにやっていただければいい。 ・金谷地域のことをそれほど知らないので、もう少し地域のことを知れば、具体的にしたいことが出てくるのと思った。 ・あらゆる行事に積極的に参加したい。グループで自然薯を作っているので、KADODE OOIGAWAで売ってしっかり儲けたいと思う。 ・金谷地域に住み続け、子育てをしていく。金谷地域で育った子どもたちが、地域がこういう場所だと発信できるような一員になってくれたら良いと思う。 ・地域の行事に参加し続ける。事情があり今は金谷地域に住んでいないが、行事に参加してできた関係というのは日常的にも続していく関係なので、大事にしながら広げていきたい。

	Eグループ
“意見”カード	<ul style="list-style-type: none"> ・健康創出のまちづくり ・健康を目的とした観光客を集客する ・予防医療が可能なまち ・食品、医療品を主体とした産業のまち
“できること”カード	<ul style="list-style-type: none"> ・多方面での金谷の広報活動 ・声を出して金谷をPRする「健康創出のまち」 ・ワークショップで話し合った内容を、自治会を通じ地域に浸透させていく ・地域の行事に積極的に参加する（子育て世代を誘う）、意見を伝える ・子ども達と地域を楽しみ、にぎわいを創出する ・金谷計画マスタープランを県内外の友人にPRすることにより一歩一歩進めていきたい
グループ発表	<ul style="list-style-type: none"> ・地域別構想を見て、金谷地域のイメージが全くわからない。金谷地域から県外へ行くと「金谷ってどこ」とよく聞かれる。30代の若い夫婦には、トーマスが走っているところと言えばわかってもらえるので、ほぼトーマスで成り立っているのだと思う。ただ、これも一時的なものだと思うので、一言で金谷地域を表せるものを考える必要がある。 ・八ヶ岳アウトレットのコンセプトが健康、川根温泉も健康なので、新しくできるマルシェでも普通の商品を売っても集客は見込めないので、健康に関係した商品、例えば健康を主体としたお茶商品を売れば良いと思う。健康を創出するまちづくり、予防医療の可能なまちづくりを進めていけば、内陸フロンティアに工場も来てももらえると思う。健康、食品や医療品を主体とした工場に来てもらえば、健康を主体とした観光客も集まると思うので、金谷地域は健康を創出することができるまちを目指した方が良いと思う。 ・年齢的に20年後の金谷地域は語れないが広報はできるので、金谷地域以外の場所で金谷の話をていきたい。 ・自治会に所属しているので、ワークショップで話し合った内容を、自治会を通じ地域に浸透させていくことができると思った。 ・大井川、牧之原、静岡空港、御前崎は割と有名なので、PRを小さなことから重ねていく。まず金谷地域を知ってもらい、PRしていくことによって下地を作っていく。 ・若い世代の中には意見を言わない人もいるので、意見を伝えていく役割を担えたらと思う。 ・子ども達と地域を楽しみにぎわいを創出する。子どもにもこの地域を好きになってもらえるように子育てを頑張りたいと思う。 ・本日の意見を市民会議を持っていき、金谷地域をこういった地域にしたいと声を大にして会議に出る。